

## オーバーヒート (芥川賞候補作)

著者名： 千葉 雅也  
出版社： 新潮社

言語と肉体の間を激しく行き来しつつ生きる哲学研究者を描く「オーバーヒート」、川端賞受賞作の初短篇「マジックミラー」を収録。

## 春の夢—或る台湾人女性の物語

著者名： 許旭蓮  
出版社： 神奈川新聞社

戦争という巨大な暴力の奔流に巻き込まれて成し得なかった初恋。自分の運命に立ち向かい、時代の変化に合わせて生きる中で起こる思いがけないできごと…。横浜と台湾を舞台に描く。

## 月下のサクラ

著者名： 柚月 裕子  
出版社： 徳間書店

事件現場で収集した情報を解析・プロファイリングをし、解決へと導く機動分析係。森口泉は機動分析係を志望していたものの、実技試験に失敗。しかし、係長・黒瀬の強い推薦により、無事配属されることになった。鍛えて取得した優れた記憶力を買われたものだったが、特別扱い「スペカン」だとメンバーからは揶揄されてしまう。自分の能力を最大限に発揮し、事件を解決に導く。泉は早速当て逃げ事件の捜査を始める。そんな折、会計課の金庫から約一億円が盗まれていることが発覚した。メンバー総出で捜査を開始するが、犯行は内部の者である線が濃厚で、やがて殺人事件へと発展してしまう。

## 名探偵コナン 98・99

著者名： 青山 剛昌  
出版社： 小学館

98) 赤井一家、総出演。灰原哀を詮索する世良真純は、沖矢昴と対立！一方、コナンは<領域外の妹>メアリーの正体に迫り・・・？羽田秀吉は棋士勉強会で殺人事件に遭遇！二転三転した事件の果てに、赤井秀一が登場・・・！？更に大岡紅葉の企みでコナンVS平次の推理合戦が起こる家政婦暗号事件も収録！！

99) 世良真純、メアリーに残された謎。ロンドン・ヴォクスホールブリッジ・・・そこで何があったのか？世良真純・メアリー母娘に残された謎が明かされる、モデルパティー毒殺事件解決編！風見の危機に駆けつけた安室透が、コナンと少年探偵団に遭遇する牧場監禁事件！そこには、引率の若狭留美もいあわせていて・・・！？

## おれたちの歌をうたえ (直木賞候補作)

著者名： 呉 勝浩  
出版社： 文藝春秋

記憶を失くした少女が流れ着いたのは、ノロが統治し、男女が違う言葉を学ぶ島だった——。不思議な世界、読む愉楽に満ちた中編小説。

## 星影さやかに

著者名： 古内 一絵  
出版社： 文藝春秋

戦時中、近所から「非国民」と呼ばれる父親を恥じ、立派な軍国少年となるべく日々を過ごしていた良彦。それから終戦を経て約20年後、良彦の元に父の遺品の日記が届く。なぜ父は心を病み、非国民と呼ばれたのか——本当に正しかったのは誰だったのか——そして、良彦の家にまつわる数奇な運命とは——激動の昭和を生きた親子三代の記憶が紐解かれる。

## 境界線

著者名： 中山 七里  
出版社： NHK出版

主演・佐藤健、共演に阿部寛、清原果耶、林遣都、吉岡秀隆、倍賞美津子らで映画化が決定した『護られなかった者たちへ』に続く、「宮城県警シリーズ」第2弾！

『護られなかった者たちへ』と同じく宮城県警捜査一課を舞台に、東日本大震災による行方不明者と個人情報ビジネスという復興の闇を照らし出していく。震災によって引かれてしまった“境界線”に翻弄される人々の行く末は、果たして。「どんでん返し帝王」・中山七里が挑む、慟哭必至の骨太の社会派ヒューマンミステリー小説。

## 民王 シベリアの陰謀

著者名： 池井戸 潤  
出版社： KADOKAWA

「マドンナ・ウイルス？ なんじゃそりゃ」第二次内閣を発足させたばかりの武藤泰山を絶体絶命のピンチが襲う。目玉として指名したマドンナこと高西麗子・環境大臣が、発症すると凶暴化する謎のウイルスに冒され、急速に感染が拡がっているのだ。緊急事態宣言を発令し、終息を図る泰山に、世論の逆風が吹き荒れる。一方、泰山のハカ息子・翔は、仕事で訪れた大学の研究室で「狼男化」した教授に襲われる。マドンナと教授には共通点が……!? 泰山は、翔と秘書の貝原らとともに、ウイルスの謎に迫る!!